

青年経営者で
る日本の未来を創ろう！



国に集いしわさもんよ、
有徳の体現者たれ！

Try&Error やったことしか残らない～

青年経営者全国交流会 in 熊本

1

分科会

中同協●企業づくりと青年部活動

青年部活動と
企業経営は不離一体

～中同協青年部連絡会
2030VISION 策定にむけて～

中同協青年部連絡会では「われわれ青年経営者で世界に誇れる日本の未来をつくろう」と2020VISIONを掲げ、青年部活動と企業経営を不離一体として実践しています。次代のリーダーとして、われわれ青年経営者はなぜ同友会で学びかつ青年部活動を行うのか？そもそも青年部活動の本質とは何か？2030VISION策定にあたり、今後どのような情勢認識のもとで展望やビジョンを持って実践すべきか参加者とともに深めあいます。

コーディネーター



(株) つくば食品

代表取締役 **八巻 大介氏** (茨城)
やまき だいすけ

設立 1995年 資本金 1,900万円 年商 5億 3,000万円
社員数 52名 (内パートアルバイト 28名)
事業内容 業務用液体調味料製造業
<http://www.tsukubasyokuhin.com/>

パネリスト



佐藤食品 (株)

代表取締役社長 **佐藤 賢一氏** (秋田)
さとう けんいち

設立 1956年 資本金 1,000万円 年商 2億 6,000万円
社員数 25名
事業内容 食品 (主に佃煮) の製造・販売
<https://www.satousyokuhin.co.jp>

パネリスト



(有) ウメイチ

取締役 事業部長 **梅田 益生氏** (岐阜)
うめだ よしお

設立 1995年 資本金 500万円 年商 3億円
社員数 40名 (内パートアルバイト 5名)
事業内容 呉服店・貸衣装・フォトスタジオ
<https://www.studio-eve.jp/>

パネリスト



有希化学 (株)

取締役 **本間 英樹氏** (新潟)
ほんま ひでき

設立 1970年 資本金 1,800万円 年商 7億 9,000万円
社員数 19名
事業内容 業務用洗浄剤の製造・販売
<https://www.yuki-chemical.com>

2

分科会

中同協●次代のリーダーへの期待

環境激変の中で新しい可能性を開拓する

～「勤と運の経営」で自社を成長～

『勤と運の経営』を続け自社を成長させてきた。この『勤と運』は行動の量と思考の広さで広がると実感している」と田中氏は語ります。事業承継後、間もなく阪神・淡路大震災に遭遇し、また金融危機やリーマンショック、進出先の中国の景気後退など次々訪れる厳しい外部環境の激変に対応してきました。その中で「勤と運の経営」を実践し、新しい可能性を開拓して自社を成長させてきました。本分科会では今後の環境激変の中での経営者としての行動と、会社の成長を考え学びあいます。



日本ジャバラ (株)

代表取締役 **田中 信吾氏**
たなか しんご

設立 1958年 資本金 4,000万円 年商 30億円
社員数 245名
事業内容 各種機械用ジャバラ、ナイロンチェーン製造・販売
<https://www.jyabara.co.jp/>

3

分科会

大阪●経営指針の実践

「全員退職」からの「全員経営」へ

～全国やからって、美談じゃ終わらへんでっ!!～

落ちれる穴には全て落ちてきたと言う豊田氏。事業承継後、無謀な計画により社員が全員退職。この事件を機に自分を見つめ直し、新たな理念の下、指針書を再度作成。明確なビジョンと計画的な採用・教育を進めたことで離職率 0%に。今では社員を生かした組織を創り、「全員経営」で奮闘中です。そんな豊田氏の報告から経営指針の実践について学びあいます。



(株) KOTOYA

代表取締役 **豊田 泰隆氏**
とよだ やすたか

設立 1955年 資本金 1,000万円 年商 1億 5,000万円
社員数 12名 (内パートアルバイト 6名)
事業内容 不動産賃貸業・不動産仲介業・不動産管理業・飲食業
<http://www.kotoya-group.co.jp>

4

分科会

鹿児島●人を生かす経営

これが共育ちで目指す道!

～味方づくりから始まった会社づくり～

入社後待ち受けていた古参社員との軋轢や世代間対立に加え、カリスマ創業者と評される父親との間合いにも悩む日々。次第に孤独を感じる中、自分に味方が欲しいと手探りで始めたのが新卒採用でした。そこから社員共育、経営指針の取組みなど、若手社員の定着や自主的な芽が育ちはじめ社内の空気が変わってきました。経営者の覚悟から働きやすい環境づくりが企業の発展にどうリンクするのか福田氏の報告から学びあいます。



大福コンサルタント (株)

代表取締役副社長 **福田 真也氏**
ふくだ しんや

設立 1973年 資本金 1,000万円 年商 13億 1,312万円
社員数 100名 (内パートアルバイト 10名)
事業内容 建設コンサルタント他
<https://www.daifuku-consultant.com/>

5

分科会

愛知●人を生かす経営

未来を見据える経営者

～三位一体経営の実践～

「未来共創 ~ALL for dreams~」という経営理念を掲げ、「20年後のビジョンで年商100億円にする」と言う菅原氏。社員が安心して安定的に働ける会社にするためのビジョン達成に向け、自社の現状・動向を把握し、常に現状に危機感を持ちながら、人と関わり、先見性を持った行動を積み重ねています。そして、指針・採用・共育の三位一体経営こそが未来を見据える経営者にとって必要なことだと意識して実践されています。本分科会では、「人との関わり」、「三位一体経営」から未来を見据える経営者にとって必要なこととは何かを菅原氏の報告から学びあいます。



(株) 菅原設備

代表取締役 **菅原 直樹氏**
すがわら なおき

設立 2000年 資本金 2,000万円 年商 10億円
社員数 48名
事業内容 給排水衛生設備業
<http://sugawara-setsubi.co.jp/>

6

分科会

京都●事業承継

水と油の事業承継

～皆でかき混ぜ続けたらええねん！～

3年前に行った親子での事業承継は、継がせる準備と継ぐ準備、二人三脚で重ねてきた取り組みを知る人にはスムーズに見えたかもしれませんが、子は親のクローンではないのです。両者は「水」と「油」。その関係性が、会長派と社長派の幹部社員がいるという組織としての問題に直面します。「個の承継」だけで終わらない事業承継のあり方と、経営者がすべきことについて学び合います。



(株)デルタ自動車教習所

代表取締役 **臼井 庸浩氏**
うすい のぶひろ

設立 1961年 資本金 7,000万円 年商 8億円
社員数 103名 (内パートアルバイト 21名)
事業内容 指定自動車教習所 (教育業及びサービス業)
<http://delta2-4.co.jp/>

7

分科会

兵庫●市場と雇用の創造

無いものを創り、育てる哲学

～一人ひとりの「やりたい」をカタチに～

金無し、夢無し、希望無し、挙句の果てに、学も無い中で、ある時、人生最大のピンチを迎えます。「何も無いから、何もできない」ではなく、「なければ、つくればいい」と視点を変えます。そんな水木氏が目をつけたのは、当時アパレル市場が成熟する中で唯一、明確なブランドイメージが確立されていなかった帽子。決して趣味が高じたわけではありません。未成熟な市場に可能性を感じ、「やり方次第で、自らの手で市場を生み出せる」そんな思いを胸に、99の失敗と1の成功体験を繰り返し、創業15年で事業を年商14億円にまで成長させた創業社長の夢と希望に満ち溢れた経営体験報告です。



PORT STYLE (株)

代表取締役 **水木 秀行氏**
みずき ひでゆき

設立 2005年 資本金 1,000万円 年商 14億 2,000万円
社員数 250名 (内パートアルバイト 200名)
事業内容 帽子小売及びE C (一部製造)
www.portstyle.co.jp

8

分科会

石川●付加価値を高める

「もやしっ子」が世界を笑顔にする！！

～もやし屋から健康生活支援業への進化～

安さが最大のウリである「もやし」には、価格以外に価値はないと思っていました。そんな時、原材料が三倍に跳ね上がります。同業者が軒並み廃業していく中、「ウチの本当の価値は何か？」と考え抜いた結果「健康」に辿り着きました。大手企業ができない「付加価値」を探し続け、健康につながる「食」という視点で、健康生活支援業への進化にチャレンジしている姿を報告します。



(有)三吉商店

代表取締役 **石橋 隆太郎氏**
いしばし りゅうたろう

創業 1956年 / 設立 1991年 資本金 300万円 年商 2億 6,000万円
社員数 28名 (内パートアルバイト 20名)
事業内容 もやし・カイワレ大根製造
<https://sankichi-moyashi.com/>

9

分科会

広島●変革と挑戦

社員に殴られたあの日から

～ボンコツ後継者が強靱なチームを作れた理由～

婿養子として入社した当時、売上半減 1億 7,000万円、自己資本比率 3%、債務超過直前、経常利益率▲10%・一社依存率 86%、社内にあいさつもなく、社長は会社も社員も愛せない、そんな会社でした。そしてある日、社員に呼び出されたあげく殴られます。それがすべてのスタートでした。今では、売上 3億 4,000万円・8期連続黒字・自己資本比率 40%・一社依存率 37%までに改善、自社製品を開発し、数々の賞を受賞。メディアにも数多く取り上げられ、社員が誇りを持ち、笑顔溢れる会社になりました。まだまだ道半ば。うっすらと見えてきた「志」に向け、更なる変革と挑戦を続けます。



(有)徳毛レジン

代表取締役 **徳毛 裕介氏**
とくも ゆうすけ

設立 1976年 資本金 300万円 年商 3億 3,000万円
社員数 31名 (内パートアルバイト 1名)
事業内容 FRP (強化繊維プラスチック) 設計・製造・加工
<http://tokumo-r.co.jp>

10

分科会

奈良●全人格的成長

向き合う姿勢が未来を創る

～仲間がいるから広がるビジョン～

小柄女性向けのファッションブランドを妻と創業。能力でしか人を見ず社員と本音で話せなかったところ、経営指針セミナーを受講し、いかに自己中心かつ芯がなく経営していたことに気づきます。そこから社員との関わり方が変化し人としての成長も意識し始めます。また理念を創り内外に発信して社員と共に未来を切り拓いていきます。視座の変化から深まる経営者の姿勢について学び合います。



(株)Cobitto

代表取締役 **土江 進太郎氏**
つちえ しんたろう

設立 2014年 資本金 100万円 年商 3,000万円
社員数 6名 (内パートアルバイト 3名)
事業内容 小柄女性に特化した婦人服の製造及び小売業
<https://cobitto.jp/>

11

分科会

東京●社員が輝く企業づくり

自ら挑戦する社員が育った理由

～「バカ社長」が気付いた経営観～

経理社員の横領、労働争議、社員が鬱で退職… 父親から継いだ会社は問題が山積み。経営指針文化セミナーで指針を作り、社員に伝えてもなかなか浸透せず、自分だけが空回り。こんなに頑張ってるのに、「バカ社長」と陰口を叩かれる… そんな社員が、新しいことに挑戦し、会社を良くするために積極的に行動できるようになったきっかけは、社長である私の、ある「気づき」でした。



東京魚類容器 (株)

代表取締役 **原 周作氏**
はら しゅうさく

設立 1948年 資本金 1,000万円 年商 5億円 (直近 4億 9,400万円)
社員数 24名 (内パートアルバイト 22名)
事業内容 包装資材販売
<http://www.gyoruiyouki.com/>



12
分科会

熊本 ● 地域づくり

輝く地域づくりへの挑戦

～よきひとづくりの種を蒔く～

「都会を目指した若者が地元に戻ってこないという現実を変える」「この地域を輝かせる」という志を立て、がむしゃらに突き進んでいた小村氏。しかし、大事なことを見落としていることに気が付かず、まさかの社員7名の一斉退職。それから自問自答を繰り返し、行きついたのが「経営指針」と「人づくり」。社員が輝けば、会社も地域も輝きだす。人づくりを通して輝く地域づくりを目指し奮闘中の小村氏の報告から、「地域づくりにおいて大切なもの」について深く考え学びあいます。



コムラ苗樹 (株)

代表取締役 **小村 哲典氏**
こむら てつり

設立 2014年 資本金 100万円 年商 2億円
社員数 30名 (内パートアルバイト 10名)
事業内容 山林苗木生産・造林伐採調査
<https://komura-seedlings.jp>

13
分科会

福島 ● 海外展開

小さな豆屋の海外挑戦物語

～冬の喜多方へのインバウンドを目指して～

サラリーマン、ホストと転々としながら地元福島喜多方へ帰郷。会社を興すも仕事は午前中、午後はパチンコのダメ社長。先輩経営者からの「あなたは何のために経営しているのか」に答えられず、同友会で学び経営指針を実践します。地域に支えられていることを大事にし、冬の閑散期に何ができるか考えた時、海外に目を向けます。小さな豆屋の海外挑戦は、喜多方に何をもたらしたのかを報告します。



(株) おくや

代表取締役 **松崎 健太郎氏**
まつざき けんたろう

設立 1997年 資本金 100万円 年商 1億8,000万円
社員数 14名 (内パートアルバイト 6名)
事業内容 豆菓子・お菓子商品企画・販売卸業
<http://shop.oku-ya.com/>

14
分科会

岩手 ● 震災・BCP・地域連携

被災地から新ビジネスモデル!

～事業おこしは失敗の繰り返し～

東日本大震災後、被災地の健康悪化が著しい地域において、訪問薬局をいち早く設立し法人化しました。その後、日本初単独型訪問リハビリテーション事業を開始。また、赤字宿泊施設を黒字化、日本初デイサービスとフィットネス一体型事業展開を行いますが、その都度逆風と失敗の繰り返し。今回の報告ではどのような失敗を経験し、どのようにそれに立ち向かっていったかを報告します。



ロッツ (株)

代表取締役 **富山 泰庸氏**
とみやま よしのぶ

設立 2011年 資本金 700万円 年商 1億5,000万円
社員数 30名 (内パートアルバイト 3名)
事業内容 医療介護・観光宿泊事業
<http://lots.co.jp/>

15
分科会

熊本 ● 見学分科会

農業によるまちづくり構想

～地域に必要なとされる企業を目指して～

定員
50名
申込締切: 7/31

8年前に先代から「地域と共に発展する」という考え方を引き継いで事業承継した松岡氏。様々な改革を実行し、目標管理、人事評価制度の仕組みづくりや社員と共にビジョン・理念の共有等を実践しています。地域未来牽引企業として農産業を核とした地域の商社機能や観光拠点を担っています。農業を強い産業にし、若者の就職したい職種NO. 1を目指して、地域の活性化を図るための仕組みづくりを報告します。

○集合時間 11:15 ○集合場所: ホテル日航熊本 ○昼食代別途 1,000円 (現地払い)
※希望多数の場合は人数を調整させていただきます。



(株) コッコファーム

代表取締役 **松岡 義清氏**
まつおか よしきよ

設立 1981年 資本金 1,000万円 年商 14億7,500万円
社員数 131名 (内パートアルバイト 26名)
事業内容 養鶏を中心とした生産・加工・販売業
<https://www.cocco-farm.co.jp/>



オプションツアー
日帰りプラン



9/13 「明治浪漫」～創生コース～

定員: 45名 (最少催行人数 30名) 参加費: 6,000円 (税込)

現在放送中の大河ドラマ「いだてん」主人公、金栗四三氏。日本人初のオリンピック選手であり、箱根駅伝の創設者。マラソン界の礎を築いた「いだてん大河ドラマ館」を訪れながら、豊前街道へ。明治の実業家らの想いによって建てられた芝居小屋・八千代座浪漫めぐり。

12:30 ホテル日航熊本 ▶ 昼食 ▶ いだてん大河ドラマ館 ▶ 八千代座・資料館 (国指定重要文化財) ▶ 17:00 熊本空港 ▶ 18:00 熊本駅 ▶ 18:30 ホテル日航熊本

オプションツアー
宿泊プラン



9/13-14 「城旅山旅」～再興コース～

定員: 45名 (最少催行人数 20名) 参加費: 33,800円 (税込)

2016年に起きた熊本地震で、倒壊の危機に瀕した熊本城。震災復興の象徴である熊本城を見上げながら、阿蘇連山～湯宿黒川へ。かつては衰退の一途をたどっていた黒川温泉街だったが、二代目経営者らによる再生ビジョン「黒川温泉一旅館」を掲げ、10年の歳月をかけて、今では全国屈指の人気温泉地へと変貌を遂げた。

1日目 12:30 ホテル日航熊本 ▶ 昼食 ▶ 熊本城 ▶ 阿蘇大観峰 ▶ 黒川温泉 (宿泊)
2日目 10:00 旅館 ▶ 阿蘇神社・門前町散策 ▶ (昼食) ▶ 草千里・阿蘇火口方面 ▶ 17:00 熊本空港 ▶ 18:00 熊本駅 ▶ 18:30 ホテル日航熊本



交流の広場

会費: 4,000円

(アルコール・ソフトドリンク・おつまみ)

1日目の懇親会終了後、ホテル日航熊本にて「交流の広場」を設営します。分科会報告者や熊本そして全国の同友会の体現者との出会いの場、さらなる交流を深める場として、ぜひみなさまのご参加をお待ちしております。





こやまくんどう

記念講演

小山 薫堂 氏 「幸せの企画術」

放送作家、脚本家としても知られている小山氏。いまや日本のみならず海外でも人気の高い熊本県の PR キャラクター「くまモン」の生みの親でもあります。まず地元の魅力を再発見し自分たちが楽しんで、幸せな気持ちになること。熊本県民が熊本に誇りを持ち、熊本に生まれて良かったという郷土愛が広がり、それに人が共感し、くまモンブームを創り出しました。点と点をつなぎ、線となり、面となっていきます。

私たち中小企業も同じく、まず自らが置かれた立場、環境、会社や業界を楽しむことにより、また会社経営を通して人を幸せにしたいという「心と心」が共感し、広がっていくことにより地域は活性化し、より良い社会が生まれていきます。そして会社経営のためには、マーケティング、ブランディング、企画力などの要素が必要不可欠ですが、それらを下支えするものとして、既成概念にとらわれない、前向きな思考に転換できる「発想力」が大切なのです。

さまざまな分野で「人を幸せにする」企画を生み続けている小山氏の講演を通して、自社を見つめ直し、未来のビジョンを描くヒントを得ることができましょう。

小山薫堂（こやまくんどう）氏
放送作家・脚本家

N35 インターナショナル株式会社 代表取締役社長
株式会社オレンジ・アンド・パートナーズ 代表取締役社長
株式会社下鴨茶寮 代表取締役社長

©2010 熊本県くまモン #K31139

特別
報告

「もう一歩前え」

～思考を広く深くし実践と行動を～

「経営指針を策定しただけでは会社も経営者としても成長はしない。思考を広く深くし実践と行動をすることで、勤も運も広がる」と語る田中氏。特別報告では、経営環境が激変し災害が頻発する中、青年経営者に期待を込めて自分の頭で考え行動する「もう一歩前え」の生き方の重要性を報告いただきます。

日本ジャバラ (株)

代表取締役 田中 信吾 氏

たなか しんご

兵庫県中小企業家同友会最高顧問

設立 1958 年 資本金 4,000 万円 年商 30 億円

社員数 245 名

事業内容 各種機械用ジャバラ・ナイロンチェーン製造・販売

<https://www.jyabara.co.jp/>

熊本県知事 あいさつ

熊本県知事 蒲島 郁夫 氏
かばしまいこ

この度、第47回青年経営者全国交流会が開催されますことを心からお喜び申し上げます。次世代のリーダーとなる全国の中小企業若手経営者のみなさまが、仲間と共に学び、日本の未来について語り合いながら、大きく成長されることを期待します。熊本地震から3年が経過し、震災で傷ついた熊本城は、しゃちほこを飾った大天守が再び雄姿を現しました。また、阿蘇方面へのアクセスルートも順次回復しており、今年はラグビーワールドカップと女子ハンドボール世界選手権大会も控えています。

どうぞ、復興が進んでいく熊本の姿を間近でご覧ください。これまでの多くの方々からいただいた心温まる支援への感謝の気持ちを込めて、おもてなしの心でお迎えいたします。

実行委員長 あいさつ

(株) マスナガ
代表取締役 森 弘国 氏
もり ひろくに

ひとりでも多くの方の志と希望に火をつけるような青全交を創る！

2016年に発生した熊本地震では、全国のみなさまにはたくさんの温かいご支援を頂きありがとうございました。あれから3年、みなさまの支えもあり熊本でも着々と復興が進んでおります。未だ課題とすることも多く、苦しんでおられる方々も多くいますが、だからこそ私たち中小企業の力が地域にとって重要なのだと実感しております。そして、その未来を担う私たち青年経営者が、これからどんな志で社会に挑んでいくのか、その姿勢を学び磨き合うことは30年後の地域と日本を占う大切な布石になると思います。

今回のテーマにある「富国徳」という言葉は、幕末の維新志士（若者）に新たな国家ビジョンを与えた横井小楠（熊本藩士）の言葉であります。会社を豊かにすること、強くすることはもちろん、私たちが地域・日本・世界へどのように貢献していきたいのか、ビジョンを磨きあう青全交にしたいという想いを込めさせていただきました。令和元年という記念すべき今年の青全交が、みなさまにとって次の30年を描くための新たな志・仲間・発想との出会いで溢れる場となるよう、熊本同友会一丸となって願いを込めて設営してまいります。みなさまのご参加を心よりお待ちしております。

開催概要

日程 2019年9月12日(木) 13:00開会～
13日(金) 12:00閉会

会場 ホテル日航熊本(分科会・懇親会・全体会)
熊本ホテルキャッスル(分科会)
ホテルメルパルク熊本(分科会)
KKR ホテル熊本(分科会)

会費 23,000円(宿泊費別)
※消費税法基本通達5-5-7に該当する共同行事のため、
課税仕入れにはしないようお願いします。

申込締切 2019年8月28日(水)
※8月29日(木)以降のキャンセルは、会費・オプション
ツアー・交流の広場代金の全額をご負担いただきます。

スケジュール

1日目 9月12日(木)

12:00 受付開始
13:00 分科会開始
18:00 分科会終了
移動
19:00 懇親会開始
20:45 懇親会終了
21:00 交流の広場開始
22:30 交流の広場終了

2日目 9月13日(金)

9:00 全体会開始
記念講演
分科会報告
特別報告
まとめ
12:00 閉会
オプションツアー

青全交開催意義

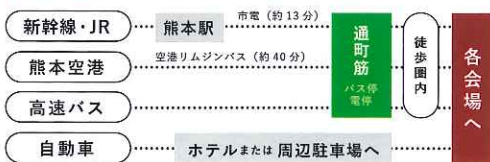
- ① 青年部連絡会ビジョンを広め、全国の青年経営者の志を結集して、世界に誇れる日本の未来を創っていく場とする。
- ② 尊敬される次代のリーダーとして全人格的成長を目指す学び合い活動を行う場とする。
- ③ 学びを経営実践し、市場と雇用を創造して、社員が輝く企業をつくるために、分科会やグループ討論で交流する場とする。
- ④ 共に切磋琢磨する青年経営者の仲間を地域に増やす仲間づくりをして、対外的な発信をする場とする。

会場のご案内

受付は各分科会の会場にて行います。

- ① **ホテル日航熊本** 分科会 懇親会 全体会
熊本市中央区上通町2-1 ☎096-211-1111
- ② **熊本ホテルキャッスル** 分科会
熊本市中央区城東町4-2 ☎096-326-3311
- ③ **ホテルメルパルク熊本** 分科会
熊本市中央区水道町14-1 ☎096-355-6311
- ④ **KKRホテル熊本** 分科会
熊本市中央区千葉城町3-31 ☎096-355-0121

アクセス



会場案内・アクセスについて詳しくは
青全交 in 熊本特設WEBサイトへ!
<http://seizenkou.doyu-kumamoto.gr.jp/>



参加申込書 第47回 青年経営者全国交流会in熊本

申込締切 2019年8月28日(水)

※8月29日(木)以降のキャンセルは、会費・オプションツアー・交流の広場代金の全額をご負担いただきます。※お申し込みは所属同友会事務局までお願いします。

ふりがな 氏名	希望分科会	第1希望 第 分科会	第2希望 第 分科会
企業名	社内役職		
グループ長	できる ・ できない どちらかに○をつけて下さい	オプション ツアー	日帰り ・ 宿泊 ・ 不参加 いずれかに○をつけて下さい
		交流の広場	参加 ・ 不参加 どちらかに○をつけて下さい

※お申し込みは所属同友会事務局までお願いします。
※会場の関係などで第2希望の分科会になる場合もございます。ご了承ください。
※本登録内容は行事設営のために中間協理のもと参加者名簿等に活用し、それ以外は使用することはありません。
※本行事の様子は撮影・録音し、記録されたものを印刷物やインターネット上で公開させていただくことがあります。参加者の皆さんの顔写真が掲載されることがありますので、不都合がございましたら所属同友会事務局までご連絡ください。